

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	放課後等デイサービス プレミアム荒江
------	--------------------

公表日 令和 7年 3月 31日

利用児童数 18名

回収数 15名

	チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	60%	40%			・部屋は少し狭く見えるが外での活動等も多 くある。・子ども達の体も大きくなっている ので十分かどうかは分からない。・外出する 機会を設けているなど活動の幅は広がって いる。	・子どもたちの動線も考え、パーティションで区 切る等をし、スペース確保、そして感染症対策に も努めている。過ごしやすい空間作りや活動しや すいスペースの確保している。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	100%				・ケガもなく元気に帰ってくる、しっかりと 子どもをスタッフがみてくれているだろうと 思っている。スタッフの関わりも手厚い。	・職員の配置については基準より多く配置してい る。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思 いますか。また、事業所の設備等は、障がい特性に応じて、バリアフリー化 や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	80%			20%	・見学、保護者会の時にしっかりと見て いなかった。	・見学のご希望があれば受けさせていただく。ト イレは手すりがあり、事業所内も段差がない構造 となっている。・一日の流れ、送迎の順序等は視 覚を意識した指示となっている。・予定や流れも 利用者様がわかりやすく明確にしており情報伝達 に配慮している。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。 また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	100%				・帰ってきた様子をみれば清潔な空間で 過ごしてきた、楽しく過ごしてきたと感 じる。	・事業所、送迎車の清掃と消毒を毎日行っている。 清潔で心地よく過ごせる環境は常に意識してい る。活動内容によってテーブル配置等も行い工夫 をしている。
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援 が受けられていると思いますか。	100%				・こどもの様子をみて、支援されている と思う。	・保護者様に意向を聞き一緒に今後の課題、支援 方針を検討していく。・利用者様の特性を理解 し、今後の目標を意識して支援している。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と 合っていると思いますか。	100%				・保護者会で支援プログラムの内容を詳しく 説明してもらった。・思う。・毎月発行の新 聞をみたら支援プログラムの活動がよくわ かった。	・5領域に沿った総合的支援プログラムを実施し ている。・保護者会で公表している支援プログラ ムについて、活動表、日々行っている事を用いて 説明を行った。個別で支援プログラムに対しての 利用者様の様子を伝えたい。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分 析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されて いると思いますか。	100%				・家族の意向をしっかりと聞いてくれます。	・モニタリングを行い、保護者様と目標の達 成度を確認し、計画を作成している。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの 「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支 援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適 切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いま すか。	100%				・計画の量が多くなった。・計画書を作 成する事に力を入れるのではなく支援、 対子どもでもいてほしい。・細かい支援と は思えず、職員の負担が増えたような気 がする。・適切に作成されている	・利用者様にとっては環境は成長に大きな影 響を及ぼす、ご家族、他の支援と連携を行い 支援をしていけるように意識している。必要 な支援内容を具体的に記入し説明をしてい る。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	100%				・寄り添った支援してもらっている。・一 生懸命子どもをみてくれている	・日々の職員ミーティングを通して具体的な 計画を作成。職員の気づきを大切にしてい る。常に支援計画書を意識した支援を目指し ている。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いま すか。	94%			6%	・電車やバスの経験をもっとして欲し い。・遠出する楽しさを知って欲しい ・繰り返しの活動を行い成長した。	・公共交通機関の利用等も活動に取り入れて いく。安心して子供たちが活動を行い、自信 をつけ積み重ねができるよう同じ活動を繰り 返すプログラムを行っている。その中でも工 夫を行い、同じ活動でもスモールステップを 積み重ね最終目標を目指している。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会 がありますか。				13%	87%	・なくてよい・必要ないと思う・地域交 流は必要としていない
保 護 者 へ	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等につ いて丁寧な説明がありましたか。	100%					・契約時、面談として時間を取り説明するよ うにしている。
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされま したか。	94%			6%		・支援計画書と併せて説明は行った。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニ ング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていま すか。	48%	26%		26%	・ペアレントトレーニングは必要と思っ ていない。・担当者会議でよいと思っ ている	・家族等も参加できる研修会は行っていな い。保護者の皆様が必要だと要望があれば検 討していきたい。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達 の状況について共通理解ができていると思いますか。	94%	6%			・とても丁寧。・子どもの状況について 伝えていくが共通理解という点では疑問 に残る対応があった。・反抗期の悩みに ついて真剣に向き合ってもらった。	・職員と状況の共有、保護者とずれがないよ うに共通理解し、しっかりと対応していき たい。また送迎時に直接保護者に報告したり家 での様子を尋ねる等の共通理解に努めてい く。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	94%	6%			・細かく連絡をいただいている。・面談 はないが日々の送迎時にその都度直接伝 え合える。	・面談は行ってないが、相談があればその 都度助言している。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	100%					・今後とも保護者と日頃の様子やニーズを しっかりと聞いて支援していきたい。

の 説 明 等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいの支援がされていますか。	47%	20%	6%	27%	・きょうだい同士の交流の機会などはないけれど、きょうだい児の状況をよく把握してくれており心強く感じる。・保護者会、保護者同士の交流の機会があったが、きょうだい児向けのイベントはない。・きょうだい児の交流は必要ないと思う。	・保護者会は行っている。きょうだい同士の交流の機会が必要だと要望があれば検討していきたい。
	19	子どもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	100%				・いつも気軽に相談をさせてもらっている。・とても心強く助かっている。	・今後ともご相談や申し入れに対して迅速な対応を心がけていきたい。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	100%				・送迎の時に対応してくれている。・気になることは電話やメールしてくれる	・引き続き、気軽に相談しやすい環境作りを行っていきたい。
	21	定期的な通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	88%	6%		6%	・毎月写真入りのお便りがありとても楽しみにしている。・お便りを毎月ファイリングしている。子どもがいつも見ている。	・ホームページに掲載しているが、毎月のお便りより認知度が低いため、周知していきたい。引き続き、活動、避難訓練の様子等発信していきたい。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	100%				・トラブルは一度もない。	・引き続き、注意して取り扱っていく。職員全員が意識していく。
非 常 時 等 の 対 応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	94%			6%	・配布してもらった。	・各マニュアルは、保護者の皆様に配布している（保護者会の開催時）訓練の様子は毎月のお便りでお知らせしている。引き続き発信していきたい。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	94%			6%	・お便りをみて訓練していることを知った。・突然のハプニングが苦手、日頃から訓練をしてくれて助かる。	・定期的な活動は基より、外部からの指導訓練、職員の意識向上にも努めている。毎月非常災害の発生に備え、訓練・研修を行っている。子どもたちと一緒に訓練も引き続き継続していく。安全に十分に留意して緊急時の対応を子どもたちにも周知していく。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	94%			6%	・計画配布してもらった、しっかり見ようと思う。	・安全計画を作成し、支援はもちろん「安全チェックリスト」に基づき設備・玩具等の安全確認を行っている。安全計画についても保護者の皆様に説明し配布している。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	94%			6%	・休調面でも気になることを伝えてくれる。	・迅速な対応を心がけている。見ていなかったということがないように職員配置には引き続き注意していく。
満 足 度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	100%				・親子共々安心して預け通える場所として大変助かっている。・慣れにくい子どもが最初から笑顔で通えている、とても素敵な先生、環境だと思う。・嫌がる様子もなく通っている。・スタッフさんを見ると切り替えができる。	・子どもたちが安心して通える場所であるように、心のより所になるよう常に寄り添う支援を目指していく。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	100%				・楽しみにしている・食事、活動内容を楽しみでいつも確認してくれる。・休みの日でも行きたがっている姿を見るともう1つの家だと感じていると思った。・できることが増え自信につながっている。	・子どもたちが安心して楽しく活動できる環境を整えていきたい。
	29	事業所の支援に満足していますか。	100%				・学校が休校になった時も開所してくれたり保護者にも寄り添った対応をしてくれる。・感謝いっぱいでも不満はない。・送迎の時に話ができるのを楽しみにしています。・安心してお願いすることができる。・水筒をどのくらい飲んでいるか、最終トイレ時間等細かく教えてくれる。聞いても答えてくれることからみんなですっかりと見てくれていると感じた	・ご利用者家族の支えになれるよう、満足していただけるよう職員一同でより良い支援を提供できるよう、今後も邁進していきたい。